

令和6年度 新宮町立新宮北小学校 学校経営構想図



地域とともに成長し続ける新宮北小学校



【児童の実態】
 ○素朴で素直な児童が多く、支持的風土が培われている。各種学力調査結果は全国平均を上回る。
 ○学力的に支援が必要な児童、不登校傾向の児童など個別指導が必要な児童も増加傾向にある。また、規範意識向上の指導は欠かせない

【学校の教育目標】
 よりよい社会を創り出す、
 たくましい子どもの育成

※重点目標
 自ら考え、学び合い、高め合う
 子どもの育成
 ～協働実践の徹底を通して～

【教職員の実態】
 ○子ども一人一人を大切にし、責任を持って職務に取り組むことができる。また、キャリアステージに応じた指導力を身につけた職員が多い。
 ○協働的な職員集団であり、共に高めようとする意欲もある。

めざす学校像

- さわやかな挨拶が響き合う、活気のある学校
 - ・相手意識を持った挨拶
- 安全が確保され、美しく清潔感のある学校
 - ・清掃、整理整頓の徹底
 - ・危機管理の徹底
- 家庭や地域とともに成長する学校
 - ・教育目標の共有化
 - ・誇りを持てる学校

めざす児童像

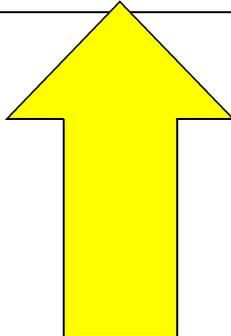
- 心豊かな子
 - ・人の良さを見つける子
 - ・つながる気持ちで挨拶する子
 - ・ルールやマナーを守る子
- たくましい子
 - ・掃除、整理整頓を頑張る子
 - ・目標を持って努力し続ける子
 - ・健康で安全に過ごす子
- 共に学ぶ子
 - ・相手の意図を考え聴く子
 - ・わかりやすく表現する子
 - ・本をたくさん読む子

めざす教師像

- チームとしての自覚を持ち、互いに高め合い、協力し合う教師
- 子ども一人一人の個性や特性を尊重し、子どもを大切にできる教師
- 専門職としての指導力を高め続ける教師
- 教育公務員として高い規範意識、遵法意識、倫理観を持つ教師

教育課題

- 自尊感情及び自他を大切にする心の育成
- 規範意識、及び、たくましさ（忍耐力・責任感）の育成
- 心身ともに健康状態を維持、改善していこうとする実践力の育成
- 知識・技能を状況に応じて適切に活用（交流・表記等）することができる力の育成



経営課題

- 目標像や方策を明確にした組織的協働実践（学年研修会の充実）
- 各種問題の未然防止、早期発見、早期対応の徹底（生徒指導委員会と学年研修会の連動）
- 成功体験の積み重ね、及び、清掃活動の徹底
- 学び方の共通理解を図る研修（研究推進委員会・特別支援教育委員会と学年研修会の連動）

経営の重点（重点目標達成のための方策）

- 1 学校全体のチーム力の向上（共通理解、共通実践の徹底）**
 - 学年主任研修会で実態に基づく評価により、めざす子どもの姿と手だての共通理解を図る。
 - 学年主任が中心となり、学びの協働体として指導力の向上を図る学年研修会を実施する。
 - 研究推進委員会、生徒指導委員会、特別支援教育委員会、ステップ対策委員会の機能化を図る。
 - めざす子ども像の重点5項目の指導の徹底を図る。
- 2 安全・安心を確保するとともに向上心を喚起する教育環境整備（危機管理等の徹底）**
 - 施設・設備・備品・教室環境等の安全点検と即対応による改善を図る。
 - 具体的場面を想定した危機管理研修等により危機管理体制の徹底を図る。
 - 向上心を喚起する学校の教育目標と関連づけた各種目標等の掲示を行う。
- 3 個の状況に応じた生徒指導の充実**
 - 生活アンケート、面談、行動観察等による児童の状況把握と支援を行う。（SC・SSWとの連携）
 - 保護者との信頼関係の充実を図る。（電話・家庭訪問による情報共有）
 - 差別的な発言等を生み出さないための、言葉に対する日常的、計画的な指導を行う。
- 4 新学習指導要領の趣旨に則った授業の創造**
 - 主体的、対話的で深い学びができる授業力向上を図る。（※学年研修中心）
 - 学年、学力向上C、指導工夫改善教員、担外、専科等との連携を図る。（学年サポートの充実）
- 5 めざす子どもの姿の達成に向けたCSの推進**
 - 保護者や地域への啓発、及び、連携活動（互恵関係の活動）の充実を図る。
- 6 学校への信頼感を高める教職員一人一人の自己研鑽の充実、不祥事防止の徹底**
 - キャリアステージに応じた指導力向上研修や不祥事防止のための取組の徹底を図る。
- 7 GIGAスクール構想の推進**
 - ICT機器の効果的な活用を図る。

